

【資料4】

鳴門市新庁舎建設バランススコアシートについて

1 バランススコアシートについて

バランススコアカードを用いて、事業を評価する手法。プロジェクトにおける、財務的視点、顧客視点、業務プロセス視点、学習と成長の視点の4つの視点から、比較評価する。

(参考) バランススコアシートの例

視点	戦略目標	業績評価指標
財務の視点	企業価値の工場	PCA
	各市場分野における売上の拡大	需要開拓電力量
	経費削減による低コスト構造の確立	販売電力量当りコスト
	最適設備形成を図る	フリーキャッシュフロー
顧客の視点	自家発対象顧客への最適エネルギー提供	自家発対象顧客のうち当社の顧客率
業務プロセスの視点	顧客にとって最適な○○の展開	○○実施件数
	自家発検討(導入・リプレイス)顧客の早期発見	お客様設備把握率
学習と成長の視点	○○による総合提案力の強化	目標レベルの達成率

2 目的

バランススコアシートを用いて、基本計画、基本設計、実施設計、施工時、竣工時とプロジェクトがどのように変わったか、目標を達成化できたかを見える化する手法。このシートを公開することにより、市民等へプロジェクトの情報を公開していく。

3 手法

別紙のバランススコアシートの各指標ごとに、基本計画時、基本設計時、実施設計時、施工時、竣工時に達成されたかを記載していく。